

災害時に安心して避難を

福祉避難所開設に向け協定締結

市と久御山町は1月6日、府立八幡支援学校と、災害時に障がい者等を対象に、同支援学校の校内の一部に福祉避難所を開設するための協定書に調印しました。写真上。

また、市は同日、市内の3法人4施設(社会福祉法人「八幡福祉協会」特別養護老人ホーム京都八幡館、社会福祉法人「秀孝会」特別養護老人ホーム京都ひまわり園・同有智の郷、

医療法人社団「医聖会」介護老人保健施設石清水)

とも福祉避難所の設置と運営に関する協定を締結しました。写真下。

これらの協定書では、災害時に、一般の指定避難所では避難生活が困難な人たちが特別な配慮を必要とする人たちおよび介護・支援を行う親族等が安全・

障がい者計画

第3期障がい福祉計画案に意見募集

市では、障がい者計画と第3期障がい福祉計画の策定を進めています。

障がい者計画は、障害者基本法に基づき、平成24年度から29年度までの6年間の障がい者の施策全般にわたる基本的な事項を定める計画です。

障がい福祉計画は、障害者自立支援法に基づき、平成26年度までの3年間の自立支援給付、地域生活支援事業等の各種福祉サービスの必要な見込み量とその提供体制について定める計画です。

このたび、それぞれの計画の素案をまとめました。この素案について皆さんのご意見を募集しています。(市ホームページで先行して募集中)

パブリックコメント (市民の意見) 募集

- ◇募集期限 2月10日(金)
- ◇募集対象 市内在住、在勤、在学の人および計画に関わりのある人



協定書調印した関係者の皆さんと市長



協定書調印した関係者の皆さんと市長

市長のふれあい日記

思いはただ一つ

市民のために

平成20年2月27日、市民の皆さまより市政の舵取りを託していただきました。

任期満了を迎えるにあたり、次の方にバトンタッチさせていただくことが適切であると判断し、身を引くことを決意いたしました。

「爾後爾祿 民膏民脂」(なんじ)

のほう なんじのろくは たみのこう たみのしなり 「私たちの給料 その時々において、また別の課題や問題は、市民の方々が汗を流して働き、得られた税金で賄われています。私たちは市民の方々に感謝をし、誠意をもって市政運営に努めなければなりません」。このことを絶えず心に持ち、公約を実現してまいりました。

市民の皆さまも、今後とも、自分の皆さまへの協力、ご激励、ご支援のお蔭をもちまして、歩んでこられたと思っております。

一つ一つ、市民のために意味のある最善の政策を進めることができました。と考えております。

市民の皆さまも、今後とも、自分の皆さまへの協力、ご激励、ご支援を本心からお願いいたします。



障がい者ネットワーク大会の様子

障がい者ネットワーク大会の様子

安心して避難生活が送れるように、バリアフリー環境やケア環境等の整った市内の施設等の一部を災害時に開放し、一時的に避難所(福祉避難所)として利用するために必要な事項を定めています。

◆問い合わせ 福祉総務課

障がい者ネットワーク大会の様子

提出先 障がい福祉課

提出方法 様式に定めはありません。あなたの意見、住所、氏名、年齢を記入し、次の①②③のいずれかの方法でご提出ください。

- ①郵送 〒614-8501 (住所記載不要) 障がい福祉課
- ②ファックス 972-2520
- ③市ホームページからメール送信
- ④障がい福祉課(市役所1階)へ持参

◇計画素案の閲覧場所

計画素案の具体的な内容につきましては、市役所2階の閲覧コーナーおよび障がい福祉課窓口、市ホームページでご覧いただけます。

◇その他 電話、口頭での意見等は正確に保存できない恐れがあり、お断りしています。また、個々の意見等に対して直接、回答はできませんので、ご了承ください。

◆問い合わせ 障がい福祉課

取り付けていますか? 住宅用火災警報器

昨年6月から、すべての住宅を対象に住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅火災による死者数の半数以上は「逃げ遅れ」です。火災から大切な家族を守るため、火災を早期に感知、いち早く知らせる住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。

◆問い合わせ 消防本部 ☎981-4119

平成23年火災救急救助の統計まとめ

市消防本部は平成23年中に市内で発生した火災件数や救急・救助等の出動状況等をまとめました。総出動件数は3779件、1日平均約10.4件でした。

◇昨年の火災発生件数は11件、火災による死者は1人でした。損害額は約2千269万円です。火災の種類は建物6件、車両4件、その他1件となっています。主な出火原因は、

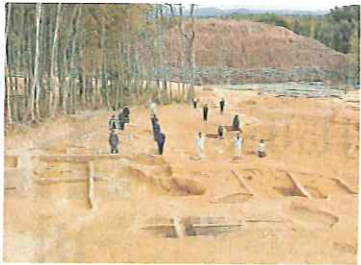
入賞

大里さん(橋本小) 前川さん(男山二中)

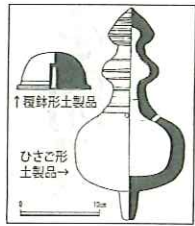
京都府人権啓発推進協議会の人権擁護啓発ホスターコンクール

コンクールで、大里泰輝さん(橋本小5年の作品)とどけみんなのやさしい心」が、京都府教育委員会教育長賞に、前川琴瑚さん(男山第二中1年の作品「人権の花みんなの心に咲かせよう」)が、京都府商工連合会会長賞に選ばれました。

消防本部 ☎981-4119		昨年同期累計
23年1月～12月累計()内12月分		
火災出動	11件 (0件)	18件
火災以外の出動	153件 (20件)	169件
救急出動	3615件 (323件)	3417件
搬送人員	3380人 (308人)	3174人



①大規模の遺構 ②覆鉢形土製品とひさご形土製品



古代寺院の全貌解明へ!

全国初ひさご形土製品も出土

「美濃山廃寺」遺跡発掘調査

新名神高速道路建設関連事業に伴い、美濃山廃寺遺跡の寺域を含む約1万6千㎡を、府埋蔵文化財調査研究センターと市教育委員会(市教委)が調査中です。

市教委による過去の調査で寺域の範囲がほぼわかり、土製の円塔と見られる覆鉢形の土製品が5点出土しました。円塔を数多く作ることで功徳を得る「小塔供養」は平安時代後期に流行しますが、美濃山廃寺ではすでに奈良時代に行われていた可能性がわかっていました。今回の調査で覆鉢形の土製品が新たに26点出土し、この説がほぼ確実となりました。

また、全国初の高さ20cmほどのひさご(ひょうたん)形の土製品が13点も出土しました。仏塔の頂を飾る宝珠に似ており、覆鉢形土製品同様たくさん作られていたことから、小塔供養に使用されたものと推測されます。

美濃山廃寺とは、美濃山廃の古寺地区にあり、奈良時代はじめに地方豪族が建て、平安時代に廃絶したと推測されています。今回の調査で、寺域の範囲がほぼわかり、土製の円塔と見られる覆鉢形の土製品が5点出土しました。円塔を数多く作ることで功徳を得る「小塔供養」は平安時代後期に流行しますが、美濃山廃寺ではすでに奈良時代に行われていた可能性がわかっていました。今回の調査で覆鉢形の土製品が新たに26点出土し、この説がほぼ確実となりました。

市嘱託員を募集します

市は、平成23年度八幡市嘱託員採用試験を実施します。詳しくは、人事課で配布しています「嘱託員採用試験募集要項」、「身体障がい者を対象とした嘱託員採用試験募集要項」(市ホームページに掲載)をご覧ください。募集要項は生涯学習センター、各公民館、生活情報センター、八幡人権・交流センター、有都交流センターでも配布しています。

1 一般の募集職種等

職種	採用予定人数	受験資格
図書館司書	若干名	図書館司書資格を有する人(司書教諭は該当しません)
指導員 (放課後児童健全育成施設 児童保護指導員)	若干名	次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する人 (1)保育士資格または幼稚園・小中学校等の教員免許を有する人 (2)大学・短期大学等で心理学・教育学・社会学・芸術学・体育学のいずれかを専修する学科、またはこれらに相当する課程を修めて卒業した人 (3)高等学校以上を卒業し、2年以上児童福祉事業に従事した人、または教育機関で2年以上児童を指導した経験を有する人
庁舎警備員	若干名	高等学校卒業程度の学力を有する人
保育園看護師	若干名	看護師免許を有する人
給食調理員	若干名	(1)高等学校卒業程度の学力を有する人 (2)調理師免許を有する人
電話交換手	若干名	(1)高等学校卒業程度の学力を有する人 (2)官公庁や民間企業で電話交換業務の経験がある人
手話通訳者	若干名	(1)高等学校卒業程度の学力を有する人 (2)手話通訳士または都道府県および政令指定都市認定手話通訳者の資格を有する人
全職種共通受験資格		(1)八幡市内在住者 (2)昭和27年4月2日以降に生まれた人 (3)平成24年3月31日までに卒業見込みの人および免許・資格を取得見込みの人を含む

2 身体障がい者対象の募集職種等

職種	採用予定人数	受験資格
図書館司書	若干名	図書館司書資格を有する人(司書教諭は該当しません)
手話通訳者	若干名	(1)高等学校卒業程度の学力を有する人 (2)手話通訳士または都道府県および政令指定都市認定手話通訳者の資格を有する人
一般事務職	若干名	高等学校卒業程度の学力を有する人
全職種共通受験資格		(1)八幡市内在住者 (2)昭和27年4月2日以降に生まれた人 (3)身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までの人 (4)自力で通勤ができ、介護者なしに職務の遂行が可能の人 (5)活字印刷文による試験に対応できる人 (6)平成24年3月31日までに卒業見込みの人および免許・資格を取得見込みの人を含む

3 試験の日時・場所

3月11日(日)午前9時~午後5時(予定)・市文化センター

4 受験申込の受付期間・場所

2月1日(水)~9日(木)
平日の午前8時30分~午後5時15分(正午~午後1時除く)・市役所2階人事課

昭乗広場オープン

~憩いと交流の場に~

昭乗広場(松花堂隣接地)が完成。2月4日(土)午前9時30分から完成式を開催します。「鼓龍」の皆さんによる太鼓演奏で開式。開式後には、松花堂ふれあい市の皆さんによるぜんざいの振る舞い(200食)を予定しています。(当日のふれあい市は、通常どおり開催。11面に関連記事あり)昭乗広場は、散策時の休憩ポイントとして、また、ふれあい市の開催など、市民の交流の場として活用していただけます。当日の駐車場は、市民防災広場(消防庁舎横)もご利用いただけます。※昭乗広場の詳細は、3月号の広報で紹介いたします。

平成24年 経済センサスー活動調査 実施中です!

2月1日(水)を基準日として、平成24年経済センサスー活動調査を実施しています。この調査は全国すべての事業所・企業を対象とし、従業者数などのほか、売上高や費用などの経理項目を調査するものです。調査結果は、地域の産業振興や商店街活性化のための施策、工業団地開発計画・企業誘致施策など、様々な行政施策の資料として利用されます。調査への協力をお願いします。お問い合わせ 政策推進課

東日本大震災関連

被災地から避難された皆さんへ
市では、東日本大震災で被災し、市内に避難して来られた皆さんに生活の支援を実施しています。被災者登録の受け付けは、国の事業に合わせ終了しますが、時期は未定です。お問い合わせ 総務課